

事業所名

かぶと虫Mark

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		子ども達の未来が 夢と希望であふれるように 私たちは 自分らしく生きていく		
支援方針		子ども達得意なことを活かし、将来自分らしく成長できる環境をつくる		
営業時間		平日10:00～19:00（療育時間学校終了後～17:00） 土曜・長期休暇8:30～17:30（療育時間10:00～16:00）	送迎実施の有無	あり なし
支援内容				
本人支援	健康・生活	毎日の体操…はじめの会の時に、体操をすることで体の動かし方や当日のお子様の調子を伺います。 食育トレーニング…おやつを食べる際の正しい姿勢やマナーを学び、自分でおやつを作ったり、イベントでは昼食作りに挑戦したりします。 衣服の着脱…自分で洋服を着られるようサポートし、水遊びの後に着替えたり、リレー形式で着替えの練習をすることもあります。また、脱いだ服を自分で畳むところまで支援しています。		
	運動・感覚	制作活動による微細運動…粘土や切り絵、アイロンビーズなどを通じて、細かな指先の動きや感覚を養う支援を行っています。 屋外での運動…近辺の公園や児童館などの施設を利用して身体を動かし、体力作りをしています。 屋内での運動…大縄やサーキット等の活動を通じて、屋内でも身体を動かし、リフレッシュ出来るようサポートしています。さらに、身体の動かし方や体幹を鍛える動きを学び、日常での姿勢保持を支援しています。		
	認知・行動	はじめの会、終わりの会…当日のスケジュールを確認し、今後の予定を把握できるような機会を設けています。 制作活動…スライム作りやアルミ玉作りなどによる、物体の変化する経過を学びます。 時計の確認…個別に時計やタイマーを使い、時間や予定の把握が出来るよう支援しています。		
	言語 コミュニケーション	アナログゲーム…レベルに合わせた少人数での療育を行っており、ルール理解やコミュニケーション能力の向上を目的として支援しています。 自己他己紹介…自分自身を理解し、他者に関心を持つことを通じて、コミュニケーション能力を育む支援をしています。 絵本…絵本の鑑賞や読書を通じて、感受性を育む支援をしています。		
	人間関係 社会性	買い物体験…絵カードを用いてお店屋さんごっこや実際に近隣の駄菓子屋さん等にお買い物に行くことで、金銭感覚を養ったりコミュニケーション能力の向上を図ります。 見立てごっこ…おままごとやレゴ、粘土などで他の物に見立てて遊ぶことで、イメージを膨らませたり遊びを展開する力を養います。 個人面談…定期的にお子様の悩みや不安ごと等を話す機会を設け、解決する方法を一緒に探し、安心できる環境を設けています。		
家族支援		面談を定期的に行い、ご家族の意向に沿った支援内容を提供している。保護者参加型のイベントでご家庭以外での様子を見て頂き、日頃のお子様の事を共有させて頂くと共に安心に繋がっている。また、おしゃべり会を開催し、保護者のコミュニケーションの場を提供し、子育ての悩み相談など行っている。	移行支援	成人期に相応しい環境で生活できるように、自分自身の身の回りの管理や整理を行うことが出来るよう支援し、就労にむけてのコミュニケーション能力の向上、作業などの得意を活かせる環境を提供しています。
地域支援・地域連携		地域の公共施設を使用したり、お祭りイベントなどに参加することによって地域の方との交流を図っている。また、近隣店舗への外食体験や買い物体験を通して地域支援を行っている。感謝の気持ちを込めて、活動内でCLEAN大作戦を行い、近隣のゴミ拾いや掃除を行っている。	職員の質の向上	定められた研修制度を元に、月に一度研修・勉強会を行っている。また、定期的に会議やミーティングを行い、職員の質の向上を図っている。
主な行事等		餅つき、ハロウィン、クリスマス、外食体験、焚火体験、親子遠足、CLEAN大作戦等		